

ミソナオシ

【 *Ohwia caudata* 】

科名 マメ科

属名 ミソナオシ属

薬効・用途

茎葉を味噌に入れて白カビの発生を抑制させる。中国では全草（青酒缸 セイシュコウ）、根（青酒缸根 セイシュコウコン）と呼び、生薬として用いられる。



・花期：8～10月

備考

落葉低木。関東以西の本州、四国、九州の日当たりの良い場所に生育する和名は「味噌直し」で、茎葉を味噌に入れると「味噌の味がなおり」とされたことに由来する。地方によっては「ウジゴロシ」などの別名もある。両性花。